

湖国の秋を訪ねる！観光情報誌

滋賀たび

2019 autumn

滋賀県観光キャンペーン



2019年10月22日(火・祝)
~2020年12月

[公式サイトURL]
<https://sengoku.biwako-visitors.jp/>

秋色に染まる湖国へ。

豊かな自然に抱かれた湖国・滋賀を、色づく木々が艶やかに飾る季節。

とっておきの絶景や、歴史ロマンと出会いに。

秋風を感じながら、旅に出てみませんか。



湖西線・北部 秋の高島に 明智光秀の 足跡を訪ねる

大溝城跡
自然石を積み上げた戦国時代の建築技術
「野面積み(のづらづみ)」の石垣

戦

国武将 明智光秀は、茶の湯や和歌を愛した文武両道の知将だったといわれています。本能寺の変で織田信長を討った謀反のイメージが強いこともあり、その実像にスポットが当たる機会は決して多くはありませんでした。

光秀ゆかりの城跡が残るJR湖西線北部の町・高島は大溝は古代より京都と北陸諸国を結ぶ北陸道が通るとともに、琵琶湖の水運を利用した湖上交通の拠点であった天然の良港「勝野津」があり、古くから交通の要衝として重要な地でした。壬申の乱や藤原仲麻呂の乱の舞台になるなど、古代からの軍事的拠点でもあり、中世の戦乱期には武将たちが高島の山中に多くの城や砦を築きました。現在も高島市には約60もの城郭遺跡が残っています。

明智光秀の縄張りにより 築かれた水城・大溝城

織田信長が安土城を築いていた頃、その対岸を抑えるために、おの織田信澄に築かせたのが大



松蓋寺の堂宇のひとつとされる観音堂へ続く階段

ことができます。時を経た今日の乙女ヶ池は、釣り人がのんびりと糸をたれるのどかな光景が見られ、やさしい静けさに包まれています。水辺の遊歩道を歩き、風情のある長く美しい太鼓橋を渡ると、悠久の時間にも触れられそうな気がしてきます。

大溝の町づくりは、元和5(1619)年に大溝藩主となり明治まで大溝の地を治めた分部氏に引き継がれ、大溝城跡三ノ丸推定地に陣屋を置くとともに、城下には武家屋敷地と町人町を設けました。分部氏が整備した城下町は、現在まで連続と受け継がれています。分部氏が大溝城の西側一帯に構えた陣屋の正門(総門)は、現存する唯一の大溝藩関連の建造物で、現在は「大溝まち並み案内処」として利用されています。集落内には道路の中央に掘られた「町割り水路」が残り、生活や防火まで配慮して整備された江戸時代の町並みを感じることができます。当時、先進的だった各家に飲み水を引き込

む古式水道のしくみが、いまも町の一部で利用されていることも驚きです。こうした、大溝城跡やその城下の「大溝の水辺景観」は、国の重要な文化的景観に選定されています。光秀の縄張りや信澄の町づくりが土台となり、それが生きた形で受け継がれている旧城下町。古地図を片手に散策を楽しみ、町の歴史の流れを感じるのもおすすめです。

史料に明智光秀が初登場する 高島の山城・田中城

光秀の出自や若い頃の動きについては諸説あり、多くの謎に包まれています。美濃国(岐阜県)出身で斎藤道三に仕えていたといわれますが、道三の死後、信長の家臣として頭角を現すまでの約20年間の詳しい消息はわかっていません。

見つかっている史料のなかで、光秀に関する記述がはじめて登場するのは、熊本に伝わる「米田家文書」に含まれる「針葉方」。光秀自身が田中城で籠城している時に語ったという、葉草についての記録です。この文書の発見で、信長に仕える前の光秀が高島の田中城を拠点としていたことや、医術の知識があったことが考えられ、多才な光秀の新たな一面が浮かび上がりました。ですが、当時の光秀がどんな立場だったのかは不明なままで、城主(城代)だったのか足軽だったのか、想像がふくらみます。

信長の家臣が記した「信長公記」によると、その後元亀元(1570)年に越前の朝倉義景景略のため、田中城に信長が逗留したと記されています。この軍勢には秀吉、家康、光秀も参加。光秀の勝手知ったる城に、名將たちが集結していたのです。



かつて大溝城の自然の堀だった乙女ヶ池

田中城は、山岳寺院 松蓋寺を利用し、自然の地形を生かして造られた山城です。城の要所には堀切や土塁、武者隠しといった外敵を防ぐための遺構が見られます。斜面を上り木々を抜けて天主跡に出ると、ぱっと視界が開け、碧くきらめく琵琶湖を見渡せます。光秀もこの風景を前に、天下取りを夢見たのかもしれない。



田中城天主跡から町を一望

田中城の登山口に立つ碑



大溝陣屋(大溝まち並み案内処(総門))
日本遺産に認定された「大溝の水辺景観」エリアなど、ガイドと一緒に歩いて案内するツアー(有料、要事前予約)なども開催しています
☎ 0740-36-2011(大溝の水辺景観まちづくり協議会)



旧城下の通りの中心を通る背割り水路

【執筆】

砂野加代子
すなのかよこ

京都在住フリーライター。
滋賀県彦根市出身。
旅や食、教育などのテーマで執筆・編集。
関西のカフェや遊び場・
京都関連の書籍、雑誌、
Web等で取材多数。



足をのばして
もっと自然を満喫したい!



あ 新旭駅 | STAGEX高島 |

火起こしから片付けまで全部おまかせ
水辺で優雅にグランピングを楽しむ

風車が目印のグランピングスポット。準備や片付けもおまかせ、自然を感じながら、手ぶらでBBQ/パーティーを満喫できます。プライベート感のあるデユーステントはソファや冷蔵庫も備わっており、ワンランク上の快適さです。

- 所 高島市新旭町葉園336 ☎ 0740-25-8212
- 時 デユーステントは11:00~15:00・17:00~21:00(4時間制) ※予約優先
- 休 冬期は休業の場合有 日 デユーステント20,000円(1サイト/4時間/2~6人)、BBQセット(1人前)2,700円~ ※食材持ち込みは有料
- 交 JR湖西線「新旭」駅から予約乗合タクシー・風車村線(☎0120-524-447 <大津第一交通>)「風車村」下車すぐ



- 所 高島市勝野1401 びれっぴ6号館 ☎ 0740-20-2096
- 時 火・水・木曜・祝日11:30~17:30(L.O.17:00)前日までの予約でディナー可、金・土・日曜11:30~21:00(L.O.20:00) 月曜(祝日の場合は営業)、不定休あり
- 選 選べるワニカフェセット1,980円~、パスタ&リゾットコース3,480円、ブラウニーはちみつナッツ添え450円、バスク風ベイクドチーズケーキ500円、大和高原・自然発酵紅茶450円
- 交 JR湖西線「近江高島」駅下車 徒歩約10分



い 近江高島駅 | 高島ワニカフェ |

高島だからこそ実現できる体にやさしいメニューで
自然が育んだ近江の美味しい素材を丸ごと堪能

リノベーションした築150年の旧商家「びれっぴ」内に6年前にオープン。店名は生産者と消費者、「ふたつの輪」をつなぎたいとの思いから。レトロな店内はもちろん、地元農家渾身の安心安全な食材を生かしたこだわりメニューが大人気です。

え 近江高島駅 | 白鬚神社 |

全国に鎮座する
白鬚神社の総本社
豊臣秀頼・淀君寄進の本殿に見る
建築美も壮観

幻想的な風景で知られる白鬚神社は近江最古級の大神。湖中の大鳥居は船で往来の際、湖上の安全祈願をするために設置されたとも伝わります。祭神の猿田彦大神は導きの神様。迷ったときにしっかりと手を合わせて拝めば、進むべき方向が見つけれられるかも。



- 所 高島市鶴川1215 ☎ 0740-36-1555
- 交 JR湖西線「近江高島」駅下車 徒歩約40分。または、タクシーで約5分

1 マキノ駅 | メタセコイア並木 |

約2.4kmにわたって続く紅葉は見事

一直線に走る県道沿いにメタセコイアの並木が続きます。秋になると沿道が黄金色に染まり、晩秋にかけて鮮やかな赤へと変化。圧巻の風景をつくり出します。

- 所 高島市マキノ町蛭口~牧野
- ☎ 0740-33-7101(びわ湖高島観光協会)
- 交 JR湖西線「マキノ」駅からレンタサイクル約15分。または高島市コミュニティバス・マキノ高原線「マキノピックランド」下車すぐ



2 マキノ駅 | JRマキノ駅構内 観光案内所 |

駅で借りて、乗り捨てでもできる
レンタサイクルで並木道を走ろう!

マキノ駅の観光案内所では、レンタサイクルが借りられます。メタセコイア並木の入り口までは約2.5km・約15分。ほかにも周辺には湖岸や里山など多彩なサイクリングコースがあり、他の駅案内所での乗り捨てもできます。

- 所 高島市マキノ町西浜1209-8 ☎ 0740-28-1188 時 9:00~17:00 休 無休
- 料 2時間400円~(スポーツタイプは2日前までに要予約・3時間900円~) ※別途保証料300円(返却時に返金) ※乗り捨ては追加300円
- 交 JR湖西線「マキノ」駅構内



3 マキノ駅 | 並木カフェ メタセコイア |

並木道が見渡せるパノラマカフェ
フレッシュフルーツのスイーツも自慢

メタセコイアの並木道が眼前に広がる特等席で、マキノピックランド内果樹園のとれたてフルーツを使った季節のスイーツを召し上げ。秋のメニューは栗とリンゴがメイン。おみやげにはチーフパティシエこだわりのフレッシュジャム「tomo'n」のラインナップがおすすめです。

- 所 高島市マキノ町寺久保835-1
- ☎ 0740-27-1811(高島市マキノ農業公園マキノピックランド)
- 時 10:00~18:00(L.O.17:00)、11月~3月は17:00まで(L.O.16:00)
- 休 水曜(メタセコイア並木紅葉時期は無休)
- 料 季節のケーキセット(ドリンク付)1,200円、ケーキ単品650円~、ドリンク550円~
- 交 JR湖西線「マキノ」駅からレンタサイクル約20分。または高島市コミュニティバス・マキノ高原線「マキノピックランド」下車すぐ





日本天台 三総本山 秋の特別公開

戒光山
西教寺

長等山
三井寺

比叡山
延暦寺



11月16日(土)・23日(土)・30日(土)
明智光秀ゆかりの西教寺
紅葉のライトアップと夜間座禅体験
・光秀公特別展示室内

美しく紅葉をライトアップした西教寺の本堂の夜間特別拝観と座禅体験を実施。明智光秀ゆかりの品を集めた展示室もご案内します。

【場所】西教寺 本堂・明智光秀展示室
【時間】17:30～19:00
【料金】1,500円
【定員】各回25名
(最少催行人数10名
事前予約制)

10月1日(火)～12月8日(日)
重文 護法善神立像
重文 不動明王立像(黄不動) 特別公開

智証大師円珍の護法二尊を金堂内陣に遷して拝観していただきます。

【場所】三井寺 金堂内陣
【時間】8:30～16:30
受付は16:00まで
【内陣参拝料】800円



国宝 五部心観 特別公開
智証大師が入唐中に伝法阿闍梨法全の所持していたものを法全自らが円珍に授けた白描画を特別に公開します。

【場所】三井寺 文化財取蔵庫
【時間】8:30～16:30
受付は16:00まで
【入館料】300円



期間限定特別公開
国宝勸学院客殿特別公開 10月1日(日)～10月20日(日)
国宝智証大師坐像(中尊大師) 10月29日(日)～11月4日(日)
秘仏開扉
唐院(護摩堂・灌頂堂) 11月16日(日)～12月8日(日)
三重塔特別公開
【拝観料】500円 ※いずれの特別公開も別途入山料が必要です。

前期 10月12日(土)～10月31日(木)
後期 11月6日(水)～12月8日(日)
非公開大書院 特別公開
ゲゲゲの鬼太郎と
比叡山の七不思議展

鬼太郎たちと比叡山の妖怪たちの絵画展
限定グッズ販売 スタンプラリー



【場所】比叡山延暦寺 大書院
【時間】10:00～16:00 ※拝観受付は15:30まで
【拝観料】大人・中学生:1,000円 / 小学生:無料
※当日大書院受付にてお求めください。
※拝観料以外に延暦寺巡拝料が別途かかります。
【休観日】11月1日(金)～11月5日(火)
【特典】先着1,000名様
コラボレーションポストカード1枚プレゼント

龍應山西明寺 [甲良町]
特別公開
御前立秘仏 薬師瑠璃光如来立像 虎葉師
期間 令和元(2019)年12月8日(日)まで
※入山料+拝受料600円
虎葉師如来特別御朱印紙
期間 令和元(2019)年12月8日(日)まで
(1000枚限定、なくなり次第終了)
※入山料+拝受料500円
特別御朱印
亥年限定 十一神将(電羯羅大将)
期間 令和元(2019)年12月31日(火)まで
※入山料+拝受料600円
TEL 0749-38-4008
時間 8:00～16:30(閉門時間17:00)
大人600円、中学生300円、小学生200円
JR東海道本線(琵琶湖線)「彦根」「米原」各駅から観光タクシーを利用、または「河瀬」駅から予約型乗り合いタクシーを利用(詳しくは公式ホームページを要確認)
URL https://saimyouji.com/



龍應山
西明寺
西国四十九薬師霊場
第三十二番札所
神仏霊場(滋賀四番札所)

松峰山
金剛輪寺
近江西国三十三観音霊場
第十五番札所
神仏霊場(滋賀二番札所)
TEL 0749-37-3211
時間 8:30～16:30(閉門時間17:00)
大人600円、中学生300円、小学生200円
JR東海道本線(琵琶湖線)「稲枝」「彦根」「米原」各駅から観光タクシーを利用、または「稲枝」駅から予約型乗り合いタクシーを利用(詳しくは公式ホームページを要確認)
URL http://www.kongourinji.jp/



日本の紅葉名所百選
湖東三山
松峰山金剛輪寺 [愛荘町]
特別公開
秘仏 日本最古の大黒天(金蓮の神)
期間 令和元(2019)年
11月1日(金)～12月8日(日)
特別御朱印
大黒天特別御朱印
期間 令和元(2019)年
11月1日(金)～12月8日(日)
※入山料+拝受料500円
TEL 0749-37-3211
時間 8:30～16:30(閉門時間17:00)
大人600円、中学生300円、小学生200円
JR東海道本線(琵琶湖線)「稲枝」「彦根」「米原」各駅から観光タクシーを利用、または「稲枝」駅から予約型乗り合いタクシーを利用(詳しくは公式ホームページを要確認)
URL http://www.kongourinji.jp/

釈迦山百濟寺 [東近江市]
限定御朱印
祝 令和の御世 限定御朱印
期間 令和元(2019)年
12月31日(火)まで
(1000枚限定、なくなり次第終了)
※入山料+拝受料500円
TEL 0749-46-1036
時間 8:00～16:30(閉門時間17:00)
大人600円、中学生300円、小学生200円
JR東海道本線(琵琶湖線)「米原」駅または「近江八幡」駅から近江鉄道「八日市」駅下車タクシーで約10分(バス有)
URL http://www.hyakusaiji.jp/



釈迦山
百濟寺
近江西国三十三観音霊場
第十六番札所
神仏霊場(滋賀九番札所)

2019 秋の湖東三山シャトルバス運行予定

[予定運行期間] 令和元(2019)年11月16日(土)～11月24日(日)
[予定ルート] JR彦根駅～西明寺～金剛輪寺～百濟寺
[お問合せ] 湖国バス(株)彦根営業所 0749-25-2501

[お問合せ]
湖東三山観光振興連絡会事務局
〒527-8523 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号
(東近江市 観光物産課)
TEL 0748-24-5662
FAX 0748-23-8292
URL http://kotousanzan.jp
Email kanko@city.higashiomi.lg.jp



文化財収蔵庫

五部心観(国宝)
山内初公開

10月1日(火)～12月8日(日)

智証大師生誕1200年慶讃記念事業として平成26(2014)年に開館した文化財収蔵庫で、智証大師が唐から持ち帰った「五部心観」を初公開。曼荼羅図の諸尊を描いた、紙本墨画の密教画像です。また、智証大師関係文書典籍のうち、「尚書省司門過所」「越州都督府過所」も公開されます。過所は、関所や渡し場を通過するときの通行証明書で、現存する世界最古のビザ(査証)とも言えるものです。

■拝観時間/8:30～16:30(受付は16:00まで)
■入館料/一人300円 ※通常拝観料が別途必要

金堂

～ご即位記念～ 特別ご開扉「秘仏結縁」
国宝・金堂内陣参拝

10月1日(火)～12月8日(日)

智証大師の護持仏「金色不動明王立像(黄不動尊)」「護法善神立像」(いずれも重要文化財)を金堂内陣に遷座し、ご法縁を結んでいただきます。黄不動尊立像は、智証大師が修行中に感得したお姿を描き留めたという「金色不動明王画像(黄不動尊)」(国宝)を忠実に模刻した、鎌倉時代の秘仏です。護法善神立像は護法善神堂の本尊で、子供の守護神。通常は、5月の「千団子祭り」でのみ一般開帳されます。

■拝観時間/8:30～16:30(受付は16:00まで)
■拝観料/一人800円 ※通常拝観料が別途必要



護法善神立像
金色不動明王立像(黄不動尊)

期間限定特別公開

勸学院

国宝 勸学院客殿
特別拝観

10月1日(火)～20日(日)

正和元(1312)年に創立された学問所。その後、火災や秀吉の關所を経て、慶長5(1600)年に毛利輝元が再建しました。狩野光信による障壁画(複製)が見事で、通常は非公開です。
※障壁画・模絵の原画は文化財収蔵庫にて展示

■拝観時間/8:30～16:30(受付は16:00まで)
■拝観料/一人500円 ※通常拝観料が別途必要

唐院

国宝 智証大師坐像
秘仏開扉

10月29日(火)～11月4日(月・休)

三井寺の開祖・智証大師円珍(814～891)年は第5代天台座主をつとめ伝教大師、慈覚大師とともに天台宗の基礎を築いた高僧として「天台三聖」の一人に数えられています。今回拝めるのは、「中尊大師」と呼ばれる平安時代作の木像で、通常は毎年10月29日の「智証大師御祥忌法要」だけで開扉される秘仏です。

■拝観時間/8:30～16:30(受付は16:00まで)
■拝観料/一人500円 ※通常拝観料が別途必要

唐院

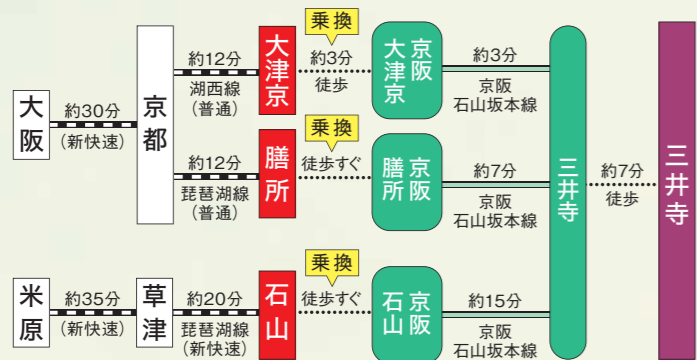
唐院(護摩堂・灌頂堂)・
三重塔 特別公開

11月16日(土)～12月8日(日)

伝法灌頂(密教の奥義を伝える特別な儀式)の道場としたことに始まる唐院。参道より一段高い位置にあり、大師堂(重要文化財)がその中心建築です。今回は、大師堂の拝殿としての役割も備える灌頂堂(重要文化財)と、後水尾天皇の寄進で建立された長日護摩堂、徳川家康が慶長年間に寄進した三重塔(重要文化財)が、特別に公開されます。

■拝観時間/8:30～16:30(受付は16:00まで)
■拝観料/一人500円 ※通常拝観料が別途必要

◎三井寺までのアクセス ※所要時間は目安です。



JRの詳細については時刻表または「JRおでかけネット」検索、「マイ・ダイヤ」をご覧ください。
お問い合わせ/JR西日本お客様センター ☎0570-00-2486(6:00～23:00)

※使用の写真は全てイメージです。
記載の情報は2019年10月1日～12月8日の内容で、2019年8月1日現在のものです。

不死鳥の寺 三井寺にICOCAで行こか!
ICOCAポイントキャンペーン

キャンペーン期間 2019.10.1 tue ▶ 12.8 sun

キャンペーン期間中、条件を満たした方に、ICOCAポイントをプレゼント! JRと京阪石山坂本線を乗り継いで、不死鳥の寺 三井寺へ!

- 1 キャンペーン参加の前日までに自動券売機でICOCAポイントサービスの利用登録をする [WEBでの利用登録申込はキャンペーン参加当日の10日前まで]
- 2 JR線の自動改札機をICOCAで乗車し大津京駅、膳所駅、石山駅のいずれかの駅で下車
- 3 京阪石山坂本線 京阪大津京駅 京阪膳所駅 京阪石山駅 いずれかの駅の自動改札機をICOCAで乗車し、三井寺駅で下車
- 4 後日、JR利用分(行きの片道運賃)の10%のICOCAポイントをプレゼント!

ICOCAポイントサービスの内容および適用条件などについてはICOCAポイントサービス規約の定めるところによります。
ICOCAキャンペーンについて詳しくは「ICOCA」検索 または専用チラシをご覧ください。(9月下旬頃へ)



【ちよこつと関西 歴史たびとは】
“歴史を知ると、散策がさらに楽しくなる”をテーマに生まれた「ちよこつと関西 歴史たび」。期間限定の特別公開や特別講座、ガイド付きウォークなど、魅力的な企画をご紹介します。

三井寺

みいでら miidera



観音堂上の展望台からびわ湖を望む風景

苦難のたびに強く、大きく甦った。

琵琶湖の南西、長等山中腹に広大な寺域を有する三井寺(みいでら)。正式名称を長等山園城寺(ながらさんおんじょうじ)といい、天台寺門宗(てんだいじもんしゅう)の総本山です。境内にある「閻伽井屋」の内部で今も湧き出る清水が、天智・天武・持統の三天皇の産湯に用いられたとされ、「御井の寺」「三井寺」という通称につながりました。

始まりは667年。天智天皇が飛鳥から近江に都を移し、「近江大津京」が開かれたことにあります。天智天皇が永眠された翌年の672年、天皇の子である大友皇子(後の弘文天皇)と弟の大海人皇子(後の天武天皇)が皇位継承を巡って争う「壬申の乱」が勃発。敗れた弘文天皇の皇子・大友与多王が、父の盃を弔うために自分の私領の「田園城邑」を寄進して寺を創建し、天武天皇より「園城」という勅額を賜ったことから、園城寺という寺名となりました。

近江大津京はわずか5年で廃都されましたが、その後、貞観10(868)年に第5代天台座主となった智証大師円珍和尚(814～891)年)が、園城寺を天台別院として中興。それからは、東大寺・興福寺・比叡山延暦寺とともに「本朝四箇大寺(しかたいじ)」のひとつに数えられるほど発展します。

ところが智証大師の死後、その門下の流派(寺門)と比叡山延暦寺(山門)が対立。これに加えて源平の争乱や南北朝の内乱などに巻き込まれ、三井寺は10度以上の焼き討ちに遭遇しました。極めつけは文禄4(1595)年、豊臣秀吉による「關所(けつしよ)の令」。確実な原因は不明ですが、堂塔はことごとく破壊され、寺領も没収されてしまいました。

しかしその都度、源頼朝・実朝・足利尊氏、徳川家康らが寄進を行い、再建を助めました。金堂の本尊が天智天皇の念持仏と伝わる弥勒菩薩(絶対秘仏)であり、皇族や平安貴族からも崇敬を集めたこと、そして智証大師への信仰心などが理由だと考えられます。秀吉も、關所の前に秘仏などを信頼する僧道澄に預けていたうえ、死の前日には三井寺への処分を解き、金堂の再建を北政所に託していました。

期間限定 御朱印めぐり

「黄不動尊」の御朱印を含む、下の御朱印を授与。期間が違うのでご注意ください。

- 日本三不動「黄不動尊」 ●千団子社の本尊「鬼子母神」
- 中興の祖「智証大師」 ●三井寺の守護神「新羅明神」

受付場所/金堂 8:30～16:30 300円

10/1～12/8	10/1～12/8	10/1～11/4	11/5～12/8
-----------	-----------	-----------	-----------

こうした焼失と再興のなかで、唯一変わることがなかったのは、金堂の位置。これは閻伽井屋の霊泉が三井寺にとって絶対的存在であったことを示しています。西国三十三所第十四番札所として、また琵琶湖の眺望や桜・紅葉でも有名な三井寺ですが、その陰には、「不死鳥の寺」と称された歴史があったのです。

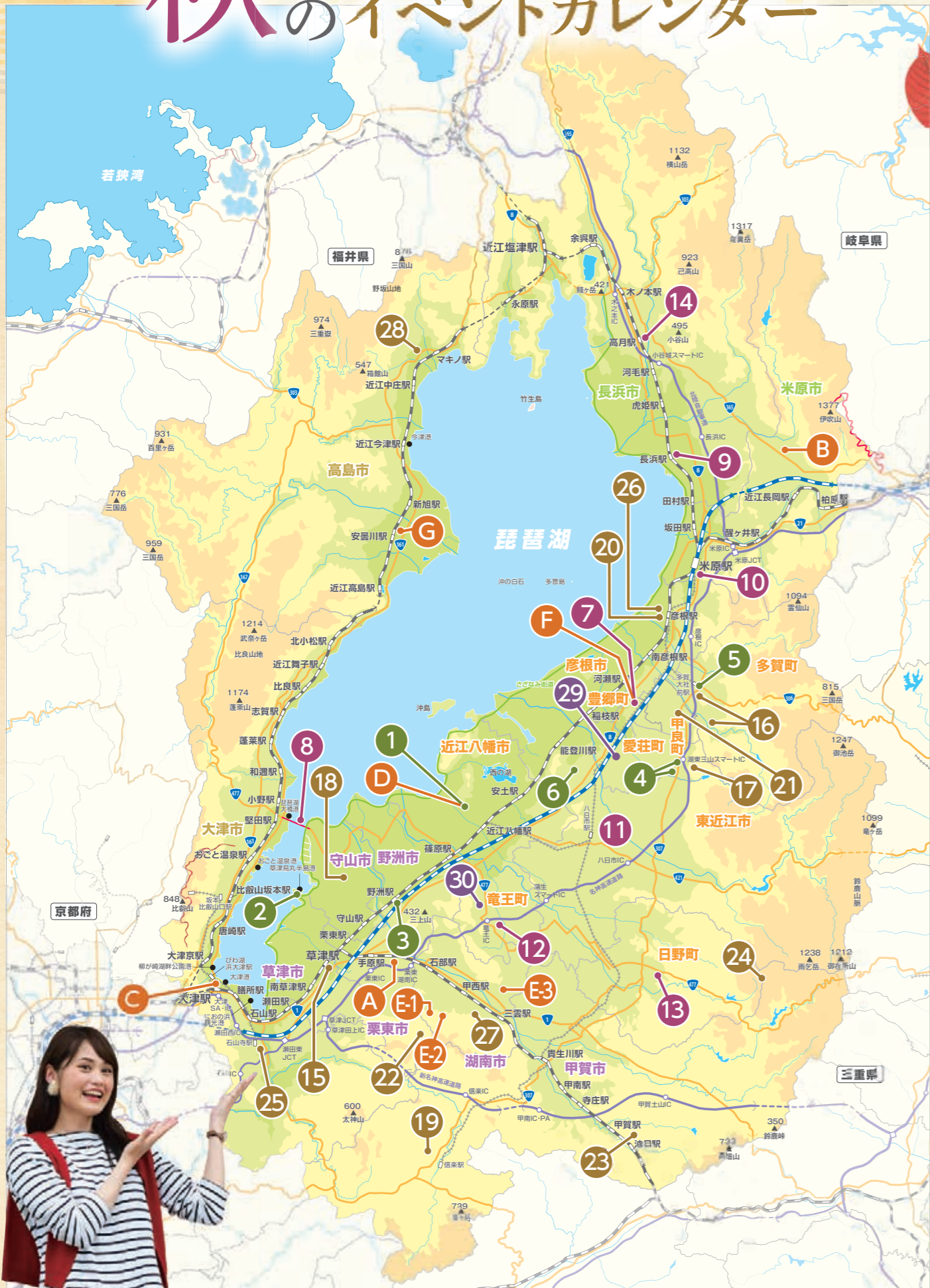
近年は数々の名宝やロケ地としての魅力も知られ、今春には、東日本大震災の復興祈願として続く「漫画家による仏の世界展」の会場にもなりました。

これからの不死鳥の寺は、時代の息吹を採り入れながら、幾度も生まれ変わっていくでしょう。

【拝観時間】8:00～17:00 【通常拝観料】大人600円、中学生300円、小学生200円
【お問い合わせ】☎077-522-2238(三井寺)

秋のイベントカレンダー

秋の色鮮やかな体験。



戦国ワンダフル

SENGOKU WONDERLAND Shiga Biwako

10月22日(火) 開幕!

令和元年(2019年)10月22日(火・祝)～
令和2年(2020年)12月末

※期間中、戦国にちなんだ催しや特別プランを各地で展開します。

他にもまだまだ各地で面白い戦国イベントが目白押し!



キャンペーンの開幕!

オープニングセレモニー

【日時】令和元年(2019年)10月22日(火・祝) 10:00~16:00(予定)

【開催場所】文芸セミナーヨ・安土城考古博物館の一角

プログラム(予定)

- 開幕式
- ゲストを招き、知事とパネルトーク
- 墨絵師 御歌頭(おかず)氏による墨絵ライブパフォーマンス
- 「滋賀・近江の戦国時代」基調講演
- 楽市・楽座(戦国グッズ、物販、フードコーナー、マルシェなど)
- 安土城考古博物館特別陳列「明智光秀と近江」

※内容は変更となる場合があります。

× プロフィール

戦国魂所屬 / 戦国武将を中心とした動物・自然などを墨絵で表現。アニメ作品や舞台の墨絵化、世界6カ国公演などで高い評価を得ている。



墨絵師 御歌頭氏

漫画「煉獄に笑う」トレカプレゼントキャンペーン

【期間】令和元年(2019年)11月1日(金)~2020年2月29日(土)

【開催場所】大津市内・近江八幡市内の合計8施設

明智光秀ゆかりの大津市と織田信長ゆかりの近江八幡市の8施設では、期間中「煉獄に笑う」のトレカをプレゼントします。カードの種類は6種類、限定500セット(なくなり次第終了)です。コンプリートすればさらに驚きの展開が…。いざ、光秀・信長ゆかりのまちへ。

「煉獄に笑う」原画展も開催!

【期間】令和元年(2019年)11月9日(土)~12月8日(日)
【開催場所】西教寺裏書院(大津市)、安土城郭資料館(近江八幡市)

信長ゆかりのお菓子 安土名物「まけずの鏢」、 「信長軍パイ」、でっち羊羹「安土問答」

【期間】令和元年(2019年)10月22日(火・祝)~2020年12月末

【販売場所】御菓子司 万吾楼(近江八幡市安土町常楽寺420 ☎0748-46-2039)
JR安土駅前にある創業100余年の老舗「御菓子司 万吾楼」で作られる、織田信長ゆかりの銘菓が人気です。安土名物「まけずの鏢」は、桶狭間の合戦以降連戦連勝した信長愛刀の鉄鏢をそのまま型取った2色あん入りの最中で縁起物。また、近代相撲発祥の地・安土にちなんだ「信長軍パイ」や戦国時代に安土であった宗教論争に由来する「でっち羊羹」「安土問答」など多彩な商品が揃い、お土産におすすめです!

滋賀県は、歴史の転換点となった大きな合戦場跡を有し、織田信長、豊臣秀吉、明智光秀が居城を構え、石田三成、蒲生氏郷、藤堂高虎など名だたる戦国武将ゆかりの地でもあります。滋賀県観光キャンペーン「戦国ワンダフル」は、滋賀県に多くのごさされている、戦国時代の史跡、逸話・伝承、人物などに焦点を当て、これらの魅力を体験いただけるよう、全州市、観光協会、事業者等と連携した全県的な観光キャンペーンです。

おのおの方、滋賀へいざ参られよ。

彦根城登城記念カードをプレゼント!

【期間】令和元年(2019年)10月22日(火・祝)~2020年12月末

【開催場所】彦根城天守前広場(彦根市)

彦根城に井伊の赤備えの甲冑が登場! 撮影スポットと一緒に記念撮影が楽しめます。撮影にご参加いただいた方には、彦根城登城記念カードをプレゼントします。

※撮影した大判写真は希望販売となります(1枚1,300円)。

彦根城夜楽2019

【日時】令和元年(2019年)10月26日(土) 18:00~20:00

【開催場所】彦根城

夜の国宝・彦根城を1日限定で特別公開。今年は「戦国」がテーマ。近江猿楽多賀座による演舞披露やひこにゃんの戦国パフォーマンスなど、さまざまな催しが開催されます。また、戦国コスプレヤーの参加を募集! 戦国ゲームのキャラクターはもちろん、忍者や甲冑姿、侍、姫、町人など種別は問いません。戦国コスプレに参加希望の方は、彦根市観光協会 [HP] <https://www.hikoneshi.com/jp/> よりお申込みください。

※雨天の場合は中止となります。

詳しくは <https://sengoku.biwako-visitors.jp/> をご覧ください

お問い合わせ先: 公益社団法人びわこビジターズビューロー TEL.077-511-1530

※表記の価格は2019年9月中旬のもので、2019年10月1日の消費税率引き上げにより変更となる場合があります。



SL北びわこ号が、湖北を走る。
(米原〜木ノ本間)全席指定席

駅のみどりの窓口・旅行会社等での発売はいたしません。*発売箇所は下記をご覧ください。

ご購入は **前日** まで
秋の関西1デイパス
 おとな **3,670円** こども **1,830円**

関西自由周遊区間内の普通列車 + 近江鉄道 + 大阪水上バス「アクアライナー」+ 水都号アクアmini1日乗り放題 + レンタサイクル駅リンクン(おとなのみ1回限り) ※秋の関西1デイパスの発売は、びわこ観光バス乗船予約が受けられます。

チケットの利用・引換は本券利用日当日に限ります。

比叡山チケット

●比叡山 新今宮 大津 新大津 高野山 新大津 新今宮

●新大津 新今宮 大津 高野山 新大津 新今宮

●高野山 新大津 新今宮 大津 新大津 高野山

高野山チケット

●高野山 新大津 新今宮 大津 新大津 高野山

●新大津 新今宮 大津 高野山 新大津 新今宮

●高野山 新大津 新今宮 大津 新大津 高野山

飛鳥チケット

●飛鳥 大津 新大津 新今宮 大津 飛鳥

●大津 新大津 新今宮 大津 飛鳥

●飛鳥 大津 新大津 新今宮 大津 飛鳥

1日乗り放題 秋の関西1デイパス

●JR西日本ネット予約 (e5489)・関西自由周遊区間内・和歌山・福知山地区の一部の駅のみどりの券売機

●駅のみどりの窓口・旅行会社・電話予約では発売いたしません。

●発売期間 2019年10月1日(火)～11月29日(金) ※e5489(コンビニ・全線無印・駅売機)の場合、発売開始は別に定める

●ご利用期間 2019年10月5日(土)～11月30日(土) ※e5489(コンビニ・全線無印・駅売機)の場合、発売開始は別に定める

●有効期間 1日間 ※ご購入時にご利用日を指定いただきます。(各チケットのご利用・引換は本券ご利用日当日に限ります。)

発売箇所のご案内

JR西日本ネット予約 (e5489)・関西自由周遊区間内・和歌山・福知山地区の一部の駅のみどりの券売機

●駅のみどりの窓口・旅行会社・電話予約では発売いたしません。

●発売期間 2019年10月1日(火)～11月29日(金) ※e5489(コンビニ・全線無印・駅売機)の場合、発売開始は別に定める

●ご利用期間 2019年10月5日(土)～11月30日(土) ※e5489(コンビニ・全線無印・駅売機)の場合、発売開始は別に定める

●有効期間 1日間 ※ご購入時にご利用日を指定いただきます。(各チケットのご利用・引換は本券ご利用日当日に限ります。)

運転日 (米原～木ノ本間) **全席指定席**

10月13日(日)・20日(日)・27日(日)
11月3日(日)・10日(日)

- 普通乗車券の他に指定席券(有料)が必要です。
- 定期券ではご乗車になれません。
- JRおでかけネットご利用1か月前の10:00より、JRのみどりの窓口および主な旅行会社で指定席券を発売。
- 詳しくは、**JRおでかけネット** **検索** をご覧ください。

SL北びわこ号の運転時刻

駅名	1号
米原	発 10:09
長浜	↓ 10:22
虎姫	↓ 10:31
河毛	↓ 10:37
高月	↓ 10:45
木ノ本	着 10:52

「琵琶湖一周健康ウォーキング 2019」

JRの駅から駅へ琵琶湖一周約250kmを14回に分けて歩きます。琵琶湖一周完歩を目指す方から試しに1コースという方まで、日本一の湖・びわ湖を眺めながらみんなで一緒に歩きましょう!

- コースの参加者を受付中! (各コースとも開催日13日前までの予約が必要)
- ◆第8回 2019年10月27日(日) 永原駅～高月駅 約19km
- ◆第9回 2019年11月10日(日) 高月駅～長浜駅 約19km
- ◆第10回 2019年11月24日(日) 長浜駅～彦根駅 約15km
- ◆第11回 2019年12月8日(日) 彦根駅～能登川駅 約20km
- 募集定員 各回先着**100名**様 (定員になり次第受付終了)
- 参加費用 各コース**500円**
- お問合わせ 〒520-8577 大津市京町4-1-1 滋賀県交通戦略課 TEL.077-528-3681 FAX.077-528-4837
- ウェブサイト **琵琶湖一周健康ウォーキング** **検索** ※ハガキまたはFAXに住所・氏名・生年月日・電話番号・申込コースを明記し、開催日の13日前までにお申し込みください。

滋賀のワクワク情報満載! 滋賀県観光物産情報Webサイト

滋賀各地の旬なイベント情報やレジャー・宿泊・グルメなどお役立ち情報をチェック!!

www.biwako-visitors.jp

イベント 宿泊 レジャー グルメ

滋賀お役立ち情報満載

もちろんスマホ・タブレットからでもOK!!

■お問合わせ (公社)びわこビジターズビューロー TEL.077-511-1530

しがのフォトコン!! 2019

投稿募集中!

2020年2月17日(月)まで

公設社団法人びわこビジターズビューロー
 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 2番1号「コラボ」が21」6階 TEL:077-511-1530

スマホ・タブレットからでもOK!! **詳細はこちら**